

みんなの宝物

みんなで創るみんなのページ。ここ最近、川柳が大人気です。まわりの宝物(写真)も引き続き募集。投稿いただくときは、お名前、ご住所をお忘れなく！素敵な作品をお待ちしています。

みんなの宝物

- ・手も足も 喜寿を迎えて 生き生きと
- ・「オ〜イお茶」 「自分で入れな」と 妻絶叫
- ・初盆を 迎えて悲し 母なみだ
- ・アラ不思議 カラス寄り添い 棟の木に
- ・朝霧に 包まれし棚田の 美しさ
- ・ちっぽけな 責任感が ぼけぼうし
- ・選挙時に 出来ぬ公約 前に出し
- ・献血が 出来る喜び 噛み締めて
- ・風鈴の 音色ききつつ 昼寝かな
- ・草かりて 川にはまって どぶねずみ
- ・梅雨明けを 待つかのように 蝉の声
- ・携帯も パソコンもない 八十路かな
- ・ツバメさん ありがと行って 巣立ちする
- ・誘拐と 思われ乗せた 子は我が子
- ・日に日にと 目立つおなかの 子は育ち
- ・外来の ロビーに似てきた クラス会
- ・梅雨あけて 風鈴嬉しそうに鳴り
- ・粟津秀(マキノ町山中)
- ・梅村金次郎(安曇川町藤江)
- ・梅村保次(安曇川町四津川)
- ・小谷ひで(高島市高島)
- ・寺田義輝(マキノ町西浜)
- ・西川五蔵三(高島市高島)
- ・早田弘子(今津町今津)
- ・増田紀久美(新旭町針江)
- ・丸岡亜希子(新旭町藁園)
- ・井口みよ(高島市高島)
- ・上原久枝(新旭町針江)
- ・江良幸子(新旭町安井川)
- ・向川安貴(新旭町藁園)
- ・石田サンソウ(新旭町深溝)
- ・清水イチ子(今津町今津)
- ・西村シゲ子(新旭町針江)
- ・八田信子(高島市高島)
- ・鞍田作枝(新旭町藁庭)
- ・清水真夫(今津町今津)
- ・齊藤光江(安曇川町四津川)
- ・平井えみ子(朽木大野)
- ・曾根ケイ子(新旭町藁庭)
- ・池田よし枝(今津町今津)
- ・山中美代子(新旭町新庄)
- ・井上善三(今津町浜分)
- ・小谷久雄(高島市高島)
- ・前田とみ(今津町浜分)
- ・河原田勝(今津町岸脇)
- ・河原田うた子(今津町岸脇)
- ・石井隆夫(安曇川町田中)
- ・赤塚光恵(安曇川町下古賀)



- ・幸せに 生き長らえて 墓まいり
- ・わかっている 食事の前に 手を洗ふ
- ・真夏魚 『いり』の 飴煮で 朝ごはん
- ・老犬と あめかぜとはず 散歩する
- ・カラフルに 今年も咲いた テント村
- ・還暦も 古希も現役 コンバイン
- ・夏休み 宿題並べ 知恵比べ
- ・掛け持ちも 仕事でなくて 医者通い
- ・花火師の 苦労を知らぬ 美しさ
- ・ミサイルが 胸につかえて 空仰ぐ
- ・灯火に 懐かしい親は 今いづこ
- ・さる退治 網にかかるは 我的足
- ・環状線 出来ても本当に 便利かな
- ・珍しい 我が庭先に 三葉松
- ・初ひ孫 泣声うれし 電話口
- ・兄泣くや 弟何処 助け来る
- ・墓参り 待ってましたと 猿軍団
- ・この猛暑 添い寝枕 水枕
- ・法を無視 金に溺れた ヒルズ族

みんなの宝物「写真」

テーマは特に設けません。ひとり作品まで。自由に発想した作品をお待ちしています。

まわりの宝物「写真」

カメラ付携帯電話やデジタルカメラで撮影したあなたが見つけた「まわりの宝物」をお送りください。(地域で受け継がれている伝統や祭など)

★投稿方法 毎月5日マ〜切

郵便またはEメールにより、投稿者氏名(ペンネーム不可、ふりがな付)、住所、連絡先を必ず書き添えて投稿してください。

〒520-1500
高島市新旭町北畑5065番地
高島市役所秘書広報課
「みんなのページ」係まで
☎(0570)30-1000
✉kono@city.takashima-shiga.jp

★注意!!

掲載作品は秘書広報課で選考します。1号につきひとり1点まで掲載します。なお、掲載希望が多数の場合やメチを過ぎた場合掲載しないことがあります。作品のタイトル、住所、氏名、連絡先の無いものは掲載できません。投稿前にも「1度」確認ください。

ちょっと考えてみよう

省エネ長者作戦にチャレンジ

毎日の生活の中で、節電などの省エネを心がけることは、地球にやさしく、家計を助けることにもなります。また省エネは、家庭でできる地球温暖化対策です。このコーナーでは家庭で簡単にできる省エネを紹介いたします。

- ◆省エネアドバイス【テレビ編】
- ★テレビを見ないときは消す。
- ブラウン管の場合
 - 年間消費電力3186kWhの省エネ
 - 約700円の節約
 - 〈1日1時間テレビ(25ワ)を見る時間を減らした場合〉
 - 液晶の場合
 - 年間消費電力1500kWhの省エネ
 - 約330円の節約
 - 〈1日1時間テレビ(20ワ)を見る時間を減らした場合〉
 - ブラザーの場合
 - 年間消費電力7457kWhの省エネ
 - 約1640円の節約
 - 〈1日1時間テレビ(32ワ)を見る時間を減らした場合〉
- ★画面は明るすぎないよう。
- ★音量は不必要に大きくしない。
- ★年間消費電力246kWhの省エネ
- 約50円の節約
- ◆出典
 - 家庭の省エネ大事典(財団法人/省エネルギーセンター発行)
 - http://www.eeci.or.jp/dict/
- ★明るさを調節する前に、画面の掃除を。
- ★ゲームが終わったらテレビOFF。
- ★テレビゲーム機の電源を消すと、テレビの画面は何も映っていないので忘れがちです。テレビの電源も消すように気をつけましょう。
- ★ゲームが終わったらテレビOFF。
- ★テレビを消す時は、主電源をOFFに。
- ★テレビ(25ワ)の音量を最適(最大中央)に調節した場合
- ★テレビを消す時は、待機時消費電力が必要なため、主電源を消すようにし、旅行など、長期不在の時はプラグを抜くようにしましょう。
- ★ゲームが終わったらテレビOFF。

◆このコーナーに関するお問い合わせは… 環境エネルギー課まで。

ちょっと考えてみよう

救急車の適正利用にご協力ください

平成17年中の救急車の出動件数は2,409件で、5年前(1,804件)に比べて30%以上も増加しています。

今年の出動件数も、7月末現在で1,419件と過去最高だった昨年とほぼ同じペースで推移しています。

現在、高島市には4台の救急車が配備されています。しかし、増加する出動要請に対し、傷病者に最も近い消防署(分遣所)の救急車が対応できず、遠方の救急車が出動するといったケースが増えています。この原因の一つに、軽いケガや緊急性のないものによる「安易」な119番通報の増加があります。このままでは、本当に救急車を必要とする重篤な傷病者への対応に支障が出てしまいます。

■救急車はタクシーではありません！

「救急車で病院に行けば待たません！」

「すぐに診察してもらえ」と勘違いされている方がおられますが、救急車で病院に行っても症状によっては外来の患者さんと同じように、受付順の診察になります。

また、通報時に「サイレンを鳴らさないで来て下さい」と言われる方が非常に多いのですが、法律で「救急車はサイレンを鳴らし、かつ、赤色灯を点灯しなければ救急車として認められない」と定められておりますので、そのようなご要望にはお応えできないのが現状です。

救急車を要請する時は、自家用車や公共交通機関が利用できるか判断していただき、適正に利用いただきますようお願いいたします。

（消防本部通信指令課）

毎日募集中!